

令和6年度 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通計画/生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

令和7年1月 日

協議会名: 御宿町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
小湊鉄道株式会社	町内全域をカバーする乗合運行(デマンド型)を地域内フィーダー系統確保維持事業として、平成26年10月1日から実施。ルートを定めず、運行エリア内を乗合で移動するもので、事前予約型・町内全域乗合タクシーとして運行している。	乗合運行(デマンド型)について、利用を促進するため、広報等で事業の周知を行ったこともあって、利用者数は大幅に伸びた。	A (事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された)	A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。 ※目標利用者5,400人(15人×360日)に対し実績6,157人(+757人) ※目標収入1,620,000円(300円×5,400人)に対し実績1,778,500円(158,500円)	・利用者には、乗合運行という特性を理解いただき、タクシーサービスも併用するなかで、生活に密着した満足度の高いサービスを実施していく。 ・利用者が増加傾向にあるため、運行調整で対応できない場合は車両増設を検討する必要がある。 ・利便性向上に向けたキャッシュレス決済等にも対応した環境を段階的に整える必要がある。(DX)